

DOJIN
R18
成人向け



肉の身体がはこぶもの



ここでも…
あつてさよなら

うん

——征服王
イスカンタルの墓



——と
言われている場所
(4箇所目)

墓ひとつとっても
規格外だよなあ…
墓ひとつあつて
十分だよ…

死んでも
ひとつの所に
落ち着いてないって
どういふことだよ…

あの人の身体が
眠る場所……

あ、
そっちは

ア

ん



会いに来たよ
ライター

好きだったよな
これ

えーと
この初でいいかな

わざわざ日本から
持ってきたんだぞ

ボアチは
確信するから
騙目もつたり



美味いのか
それは



…5





ライオン



誰だ貴様

肉の身体がはこぶもの



せいはいせんぞう...
ひゆきし...

知らんなあ



そこで
ボクと貴方は
出会ってる

ボクは
貴方のマスターで

貴方は
ボクのサーヴァント
「ライダー」として
共に戦った

そう言われても
なあ...

覺えない



そもそも余は
何故かここから
離れられんな

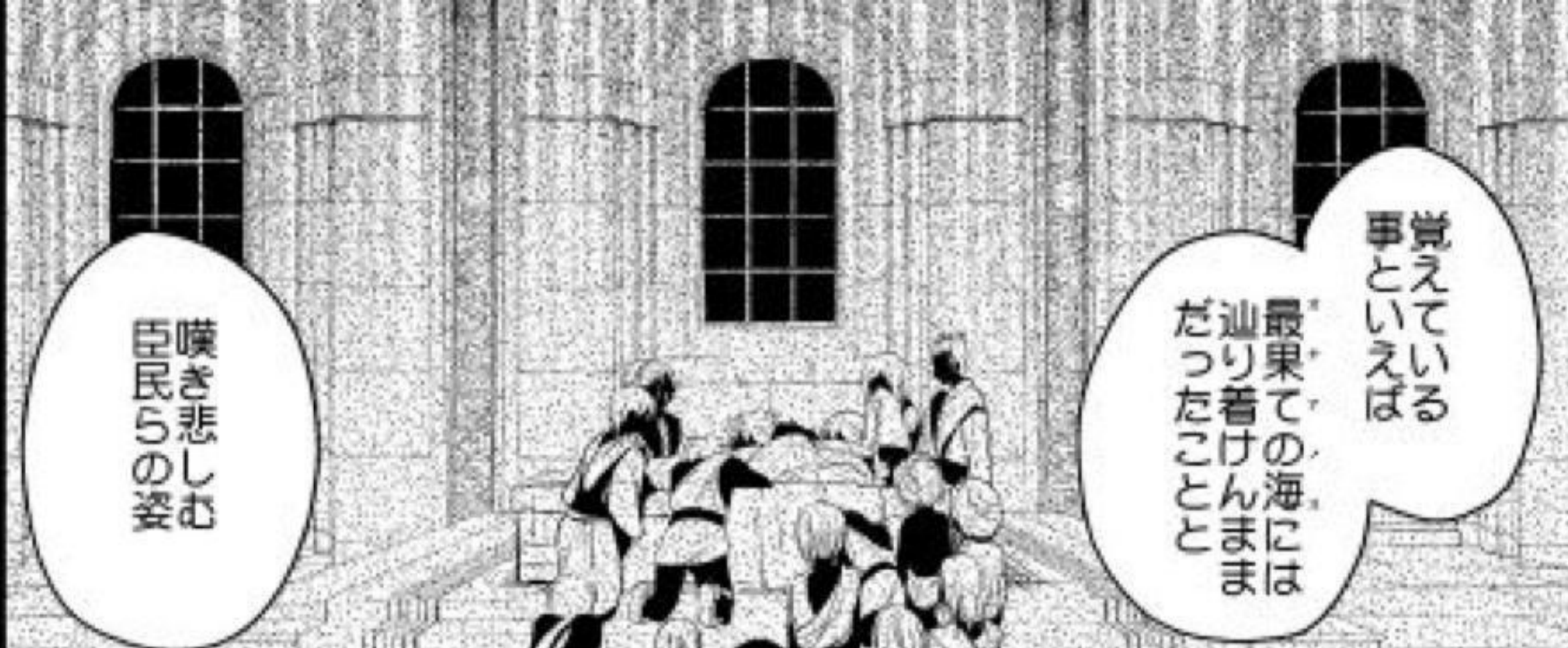
死んだあとに
「ライダー」として
召喚された

ハッ
ハッ

おお
こりゃ美味い

当然のように
食入りました...

うーん...



嘆き悲しむ
臣民らの姿

覚えている
事といえは
最果ての海には
辿り着けんまま
だったことと



あとはひたすら
寝とつたわい



ま最初は面白く
見とつたんだがな

触れもせず
声も届かんで
つまらんばかりで

そのうち
知らぬ輩がしたり顔で
余の行いを語り
墓を暴いていった
余の成した
事の末路
…全て知った



ライター

…何年
眠ったかは
わからんが
声が聞こえた

会いに来たよ
ライター



余を呼ぶ声

余を知る者が
呼んでいる声

もうとっくに
死に絶えたものだ
思っとつたんだがなあ





なつかしい笑顔

その我らが供に
戦ったという話に
聞かせてくれんか

カ
ア



それより坊主



何赤面
しとるか

う…
う…
うんきい！

たぶん

これは

ちよつとした
奇跡が
起きたんだらう

…ボクらの
話か…



遠き地で坊主と二人
英雄達と刃を交える

まるで叙事詩に
入り込んだような
話ではないか
心が躍る！

坊主と余の戦
全て聞かせてくれ！



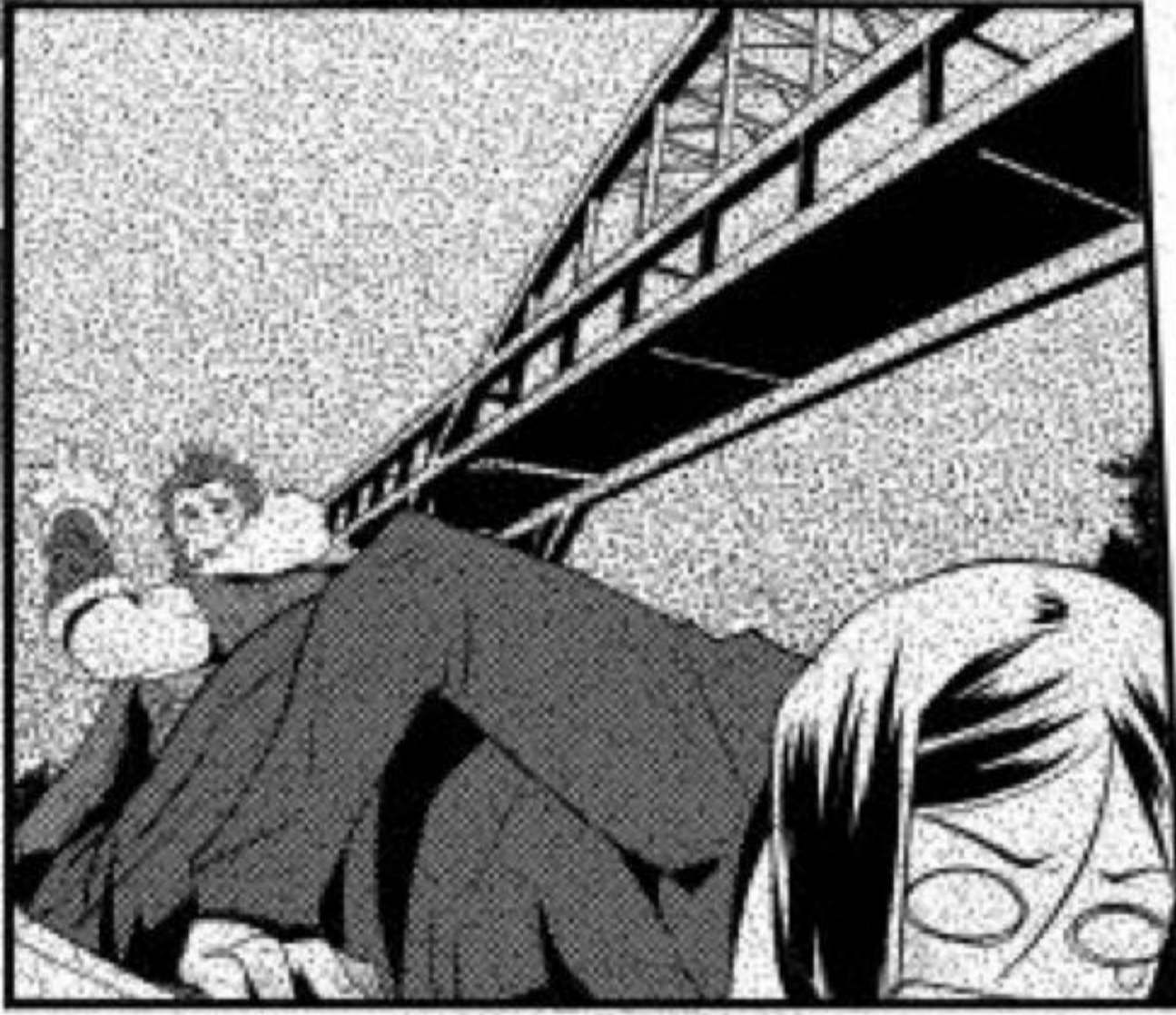
…滅茶苦茶
長くなるぞ？

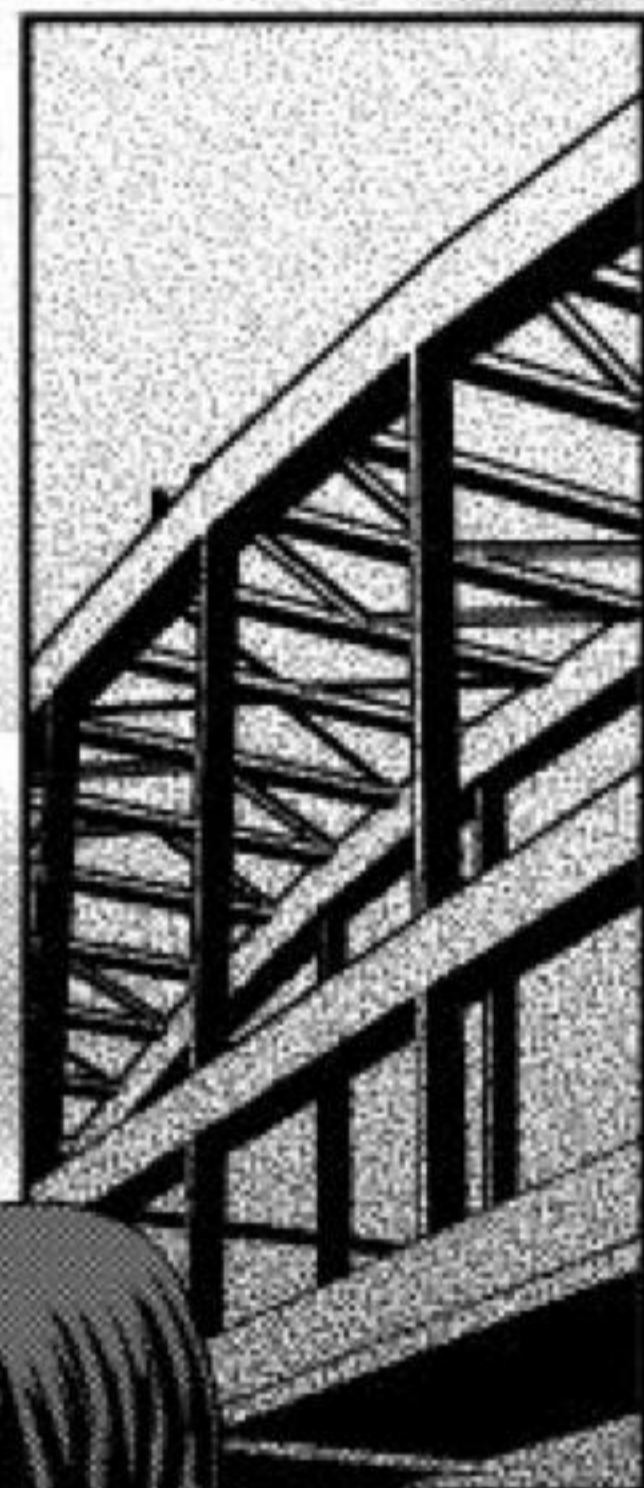
構わん！



…そういや貴方は
英雄譚が好き
だったな…













…そしてボクは
生きると命じられ

英雄王と
対峙して…
生き残った

自分の力で得た
初めての…勝利だった





——こうして
貴方に出会った



そして貴方の
見てきた世界を
この目で見るために
旅をはじめた……



これで話は
終わ——

きせんー！

びん



嘘っけ

本当だ！



ななななな
何すんだ
痛いだろ馬鹿！

余は
「全て聞かせろ」
と言ったんだ

まーだ
言っとらん
事があるだろっ

何も無い！







東の最果てで
何があったか
余はもう
知つとるでは
ないか

共に駆けた
戦場も

二人で辿つた
夜の道も

語り合った
昼も夜も

すべて坊主が
教えてくれた

なあ坊主

余は
知りたいのだ

ぽす

フフ

フツ

...



「同じ声、同じ声」



「同じ声、同じ声」



「ライター」がこの身体に何を刻み残したのか

教えてくれ坊主

ライターと同じ声

同じ魂

ライダー…









...おこせぬ
おこせぬおこせぬ

聖域な(じゆん)だ

ゴキウ

お

お
お
お

お
お
お

No no no no

ここも
仕込まれたか

お
お
お

うー

お
お
お
お
お

お
お
お

お
お
お



いつも…
片方にだけ
歯を立てられた

ライターの癖と
おんなじだな

は

はあ…
はあ…



…
『ライター』か



わあ!?

びび



「このお
ライター」
とつけられた

びく



おぼろ

あ...あ
と...と



びく
はたはた
びく



随分と
柔らかいな
自問は...
JUNEのか?

カッ

な...



締めりあこ
図星か♡

おぼろ
おぼろ
おぼろ

あ...あ

あ...あ

『ライター』と
「たぐねん」した
セックスが
忘れられんか





らいだ

の音

あーっ

あーっ

忘れられる
こと
なんか



あ

あ

あ

ない



あーっ

あ

あ



あ

あ

あ

あ

あ

あ

らいだの
精液たぐい
出された

あ





かあ

その...

...坊主が

坊主が
どこもかしこも
『ライター』の物かま
面白くない

はあ？



ええい
腹立たい

余とて
イスカントルで
あることには
変わりながるうに

かあ

坊主をよこせと
『ライター』に
直談判でも
しに行くか

：自分に嫉妬すると思わなんだわ



ばかだなオマエ

やかましいわい

ボクがイスカンタルのものであるのは変わりないのに

ばーか

クソ

Admiral 大戦略



世界を征服し
最果てを夢見た
かつての王が



最後に残したのは
ただひたすらに
己を慕う男ひとり



ポクが
行くまで
待ってろ

は

あ

あ

あ

あ

あ



は
さい
の

は

は

は

行くなら
伝えろ

あ

ん?



まあ

悪くない

相判った

あ



アハハハ!

アハハ!

アハハ!



目が覚めたら
彼はもう
いなかった



夢…

なはずないな
これは

ジュン
ジュン



伝えて

ポクが
行くまで
待ってるって

相判った

伝えよう

…

大好きな
ポクの王



何年先か
判らないけど

語りつくせない思い出を
たくさん抱えて
会いに行くから



ちやんと
待ってるよな

ボクの一生分の
思い出話は
貴方を退屈させたり
しないはずだから

